

防災 WEEK 2017

2017.11.6～11.22



新宿駅周辺防災対策協議会

プログラム

【体験型イベント】

① “新宿ならでは” 炊き出し

新宿駅周辺はオフィスだけでなく商業施設や専門学校など、いざという時に「食」の観点から活動ができる方々がいらっしやいます。今回は学校法人新宿学園新宿調理師専門学校の協力を得て、備蓄品（東京都提供）を活用した炊き出しを行います！

実施期間：11月17日（金）11:30～13:00（提供予定食数配布次第終了）

提供食数：300食（予定）

実施場所：学校法人新宿学園 新宿調理師専門学校 玄関前

② “新宿ならではの” 防災コミュニケーションツール

新宿駅周辺には、防災に役立つノウハウやツールを持った企業・大学が数多くあります。今回は、ドローンや携帯端末アプリ、VRと連動する地震動シミュレーターなど、防災のコミュニケーションを活性化する最先端のツールや活用手法を紹介します。皆さんで、実際に体験してみましょう！

実施期間：11月6日（月） 10：00～17：00

実施場所：工学院大学新宿キャンパス1階 アトリウム

$$- [x = y -]$$

- ・アルファ米3種類プレート
- ・乾パン・チョコチップパン添え
- ・野菜たっぷりのけんちん汁

※メニューは予告なく変更される場合もございますので、ご了承ください。



【講演会】

① 長周期地震動関連の社会動向

長周期地震動による高層ビル被害と対策、気象庁の長周期地震動予報など、最新の災害対策・被害予測の動向について学びます。

実施日時：11月6日（月） 16：00～18：00

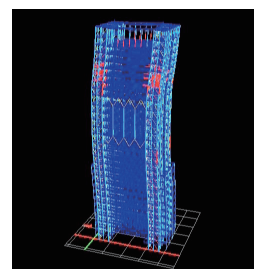
実施場所：工学院大学新宿キャンパス 高層棟 6 階 A0611 教室

講 師：久田嘉章氏（工学院大学建築学部教授）

「長周期地震動による高層ビル被害と対策」

気象庁地震火山部（講師調整中）

「知っていますか？長周期地震動階級～高層ビルに活かす地震防災情報～」



② 災害医療の現場

阪神・淡路大震災を淡路病院で経験された講師から、当時の映像や記録を紹介頂き災害医療の実体験と普及活動の取り組み方を学びます。一般市民の災害医療に対する理解を深めるとともに、事業者や地域ができることを考えたいと思います。

実施日時：11月22日（水） 15:00～17:00

実施場所：工学院大学新宿キャンパス 28階 第1・第2会議室

講 師：水谷和郎 氏

(神戸百年記念病院心臓大血管疾患リハビリテーションセンター長 兼 内科部長)

「阪神・淡路大震災における災害医療の実体験を通して（仮）」



【企画展示】

協議会活動の 10 年 - そしてこれから -

新宿駅周辺防災対策協議会の活動も10年を迎えます。

この展示会ではこれまでの活動を振り返ると共に、地元企業等の CSR 活動・防災活動等を紹介します。

実施期間：11月6日（月）～16日（木）

実施場所：工学院大学新宿キャンパス1階 アトリウム

スケジュール MAP

	11/6	11/7	11/8	11/9	・・・	11/16	11/17	・・・	11/22
協議会 訓練			西口訓練			東口訓練			
体験型 イベント	防災 ツール 体験						炊き出し		
講演会	長周期 講演会								災害医療 講演会
企画展示	協議会の10年展								

【協力】

東京都・新宿区

学校法人新宿学園新宿調理師専門学校

学校法人新相学園
学校法人工学院大学

本プログラムは私立大学研究ブランディング事業「巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装」と連携して実施しています。